

令和2年度2学期終業式にあたり

R2.12.22

おはようございます。全国的にコロナの感染拡大が見られ2学期終業式も、こうして放送での式になりました。コロナがなければ、全校生徒が一堂に会して、壮行式でこれから試合に向かう友達を激励し、また表彰伝達式で頑張った結果を残した友達を讃える場を持ちたかったのですが残念です。まずは県総体スキーに出場する増田選手及び春高バレーに出場する女子バレー部の選手の皆さん、辻先生が言われたように、やる前から結果を気にせずコロナ禍の中試合ができることを喜び、一生懸命プレーすることを楽しんでください。結果は後についてきます。また各種表彰を受けた皆さん、おめでとうございます。校内・校外を問わず、様々な活動に積極的に挑戦し、その成果が認められた結果です。これからもさらなる挑戦をし、自らを高めていったもらいたいと思います。

さて、あと10日ほどで2020年も終わります。この1年はコロナウイルスにはじまりコロナウイルスに終わった1年であったと思います。今まで当たり前に行っていたことが当たり前に行うことができなくなり、その意味やあり方を考え見直すことを余儀なくされた1年でした。当初は中止や縮小となっていた大会や行事なども、様々な制限のある中、工夫や協力をして少しずつ開催されるようになりました。コロナで悔しい思いもたくさんしたことと思いますが、制限のあるなかで計画を実現するために工夫し知恵を絞った経験は必ずこれからの人生に役立つものと思います。

さて、冬休みです。年の変わり目である節目を大切に、この1年の成績や生活をしっかりと振り返り、新しき年に向かって何かこれ

だけはという小さくてもいいので改善点を見つけ実行して欲しいと思います。小さな改善の先に大きな結果が待っているものと思います。辻先生の講演を思いだし「一生懸命は楽しい、今を生きる」と考え一歩ずつ前進して欲しいと思います。3年生の中には休み明けには、共通テストに臨む人も多くいます。まだまだ伸びると信じて残された時間を一生懸命楽しんでください。

まだまだコロナ禍は収まる兆しを見せません。コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いと言うことではありません。不確実な情報に流され、他人を非難したり責めたりするのではなく、まずは感染症から自分や家族・友人を守る行動を心がけてください。以前にも話しましたが、このコロナ禍の時こそ、「きびしく 高く 美しく」の安高の教育目標が一つの指針になると思います。「きびしく 高く 美しく」を念頭に、自分の目標に向かって今成すべきことを考え、自身の生活を律して、周囲への配慮や感謝を忘れず、規則的で健康的な生活を送って欲しいと思います。

この冬休み中には県内外への移動や県外の親戚の方などに会う機会もふえることと思います。県の方針としてもそれ自体を制限するものではなく、感染症対策をしっかりと行った上での行動が求められています。3学期、学校生活が平常通り送れるよう、また3年生の中には年明けすぐに入試が待っている人もいます。みんなで感染予防を今一度徹底し、日頃の検温などの健康チェック、咳エチケット、うがい、手洗い、換気など徹底し、うつらない、うつさないために行動を律した生活を願います。

3学期の始業式、全員元気に会いましょう。

校長 柳樂 眞悟